



町長回誌 No.103

町長日誌の第103号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆様のご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

5月20日(日) AM11:00

ご無沙汰をいたしております。5月7日(月)から公務に復帰いたしました。当面は、体調の様子を見ながら慣らし運転と言ったところですが、順調に回復していますのでご安心ください。なお、多くの皆様に御心配をお掛けし、公務の上でご迷惑をおかけしましたことを心からお詫び申し上げます。

今回は、この紙面をお借りしまして私の病気についてご報告を申し上げます。

2月21日(火)

毎年、国保病院で行っています定期検診時に大腸カメラ（堀院長が得意としています。）検査を行い、肛門から5～6cmのところにな大きな癌と思われると言うかはっきり誰が見ても癌と思われる腫瘍が見つかり、直ぐに病理検査に組織を送り、旭川厚生病院に外来の手配をしていただきました。しかし、本人としては痛くも痒くもなく、食欲も旺盛でした。

2月27日(月)

旭川厚生病院外来診察を受けたのですが、体重と脂肪が多いので痩せないと言われ手術でがん細胞を完全に除去しないとダメ、直ぐに入院して食事療法と運動により少なくとも体重を90kg台にする必要がある。しかし、癌の進行が進んでいるので一月ぐらいの猶予しかない。さらには人工肛門の可能性が高いと医師から告げられました。

2月29日(水)

副町長や議会と相談の上、3月議会を全休させて頂き手術前の減量に取り組むことになり入院しました。食事は1日1,200キロカロリーと成人男性の半分、特にご飯は1回100gです。運動は、ストレッチ・12,000歩位の歩行・自転車漕ぎ・プールなどで一日5時間ぐらいになります。手術までの約1ヶ月で13kg減量できました。

3月27日(火)

午前9時手術室に入り終わったのが午後6時前で予定を3時間ほどオーバーしましたが、完璧に患部が除去でき、幸いに転移もありませんでした。時間がかかったのは、一生懸命減量したのですが、それでも体脂肪が結構ある事と、直腸は尿や男性生殖器官の神経などが入り組んでいる場所ですし、リンパ腺もブドウの房のように入り組んでいるところに体脂肪がそれらを隠すように存在していますので、慎重な手術が必要となるのです。なお、旭川厚生病院は現在道北地域の消化器癌センターの機能を担っていて、国保病院で癌を発見した場合紹介することが多くなっています。堀院長は消化器の専門ですから胃カメラ・大腸カメラはいつでもOKです。なお、今、専門病院は手術後の入院期間を2週間前後としていますので退院をしなければならぬのですが、癌の場合退院後のケアが実はとても重要なのだと実感しています。私もそうなのですが、再発を防ぐため抗がん剤を使用する場合も多く、吐き気や食欲不振、皮膚や粘膜の炎症など様々ですし、消化器の場合体調が悪くなると腸閉塞などのリスクも高いのです。しかし、旭川まで体調不良の中を外来診察に通うのは大変なことですが、そんな時、国保病院の医師が関わっていると、ちょっとした診察や検査、あるいは点滴なども可能です。これは今の医療制度上専門病院が長期入院、特に術後の療養は収益性が低いので切り捨てているため、患者は自宅で我慢したり無理したりして体調を悪くすることも多いのです。国保病院で手術や専門医療は出来ませんが、病気の早期発見とより適切な専門病院への紹介、患者さんの術後の療養や簡単な相談、さらには終末期の入院が国保病院の大切な役割だと言う事が、今回の入院でさらに実感しました。

4月16日(月)

退院です。心配された人工肛門は一時的なもので6月末には外す予定です。すぐにでも公務復帰をしたいのですが周囲から止められました。連休もありますので自宅療養させて頂き、連休明けの5月7日から復帰します。

と言うのが大まかな経過です。現在半年間をめぐりに抗がん剤治療をしていますが、副作用は今のところあまりありません。町内にも癌や大きな病気を患い療養中の方、人工肛門を装着されている方など様々な病気と闘っている方が大勢いらっしゃいますが、自分が健常者だと思いついて見えないものです。医療や病院の重要性は病気になれば理解できない人も多いのですが、町長の仕事は、いざという時に町民が困らないよう普段から準備をすることだと思っていますので、今回の経験を、現在懸案であります病院の新築に活かしていきたいと思っています。天候が不順です。風邪など引かれませぬよう、では、また。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など（使い古しのもので構いません）に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。